

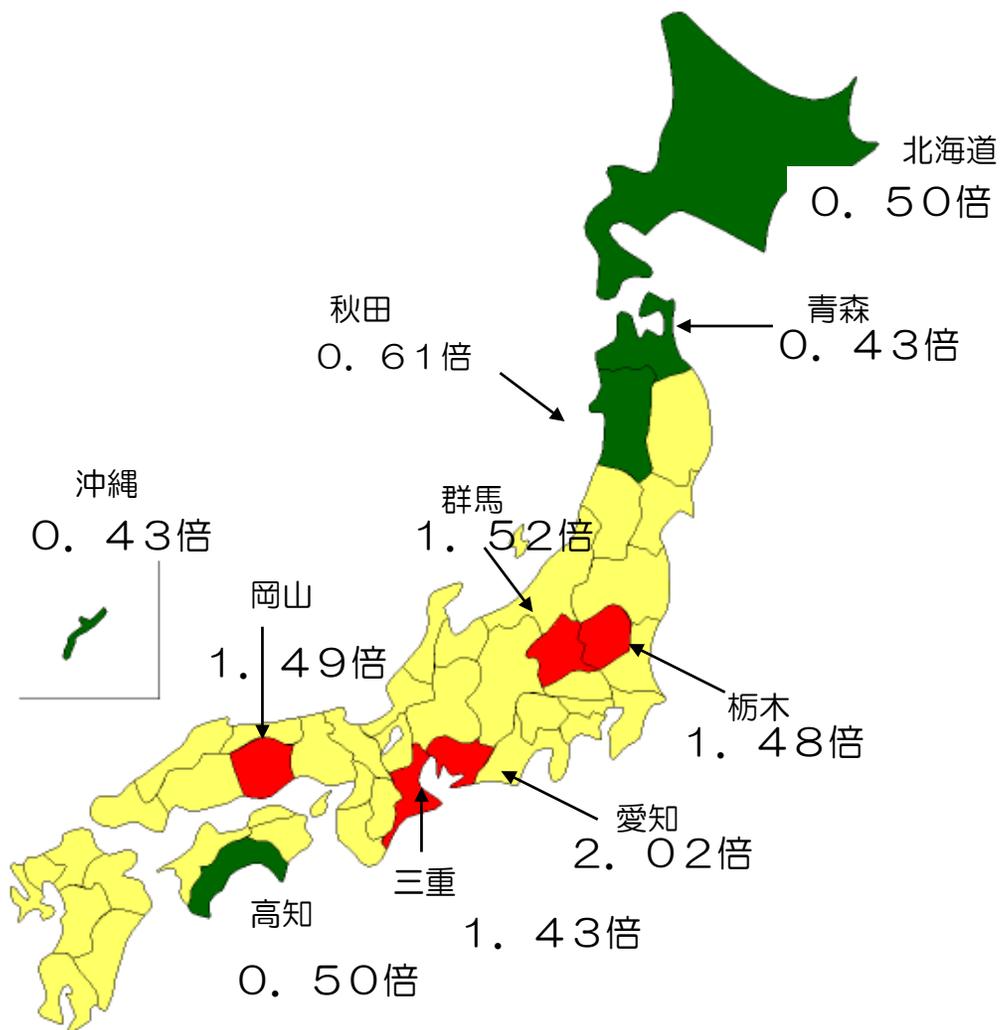
青森県の経済動向

第11回 会社説明会 参考資料

平成19年6月15日



生産面中心に持ち直しの動き



青森県経済のポイント

全国に比べ景気回復の足取りは鈍い。

建設業のウエートが高く、自動車関連産業等の輸出型製造業の産業集積が遅れている。このため、最近の外需主導の景気回復に乗り遅れ、公共工事の大幅減で建設業が不振を続け、雇用情勢の厳しさから、なかなか抜け出せない。

ただ、電子部品関連、素材関連の一部は携帯電話、海外向け需要の追い風を受け、持ち直しの動きが続いている。輸出も過去最高を記録、生産面の伸びにつながっている。

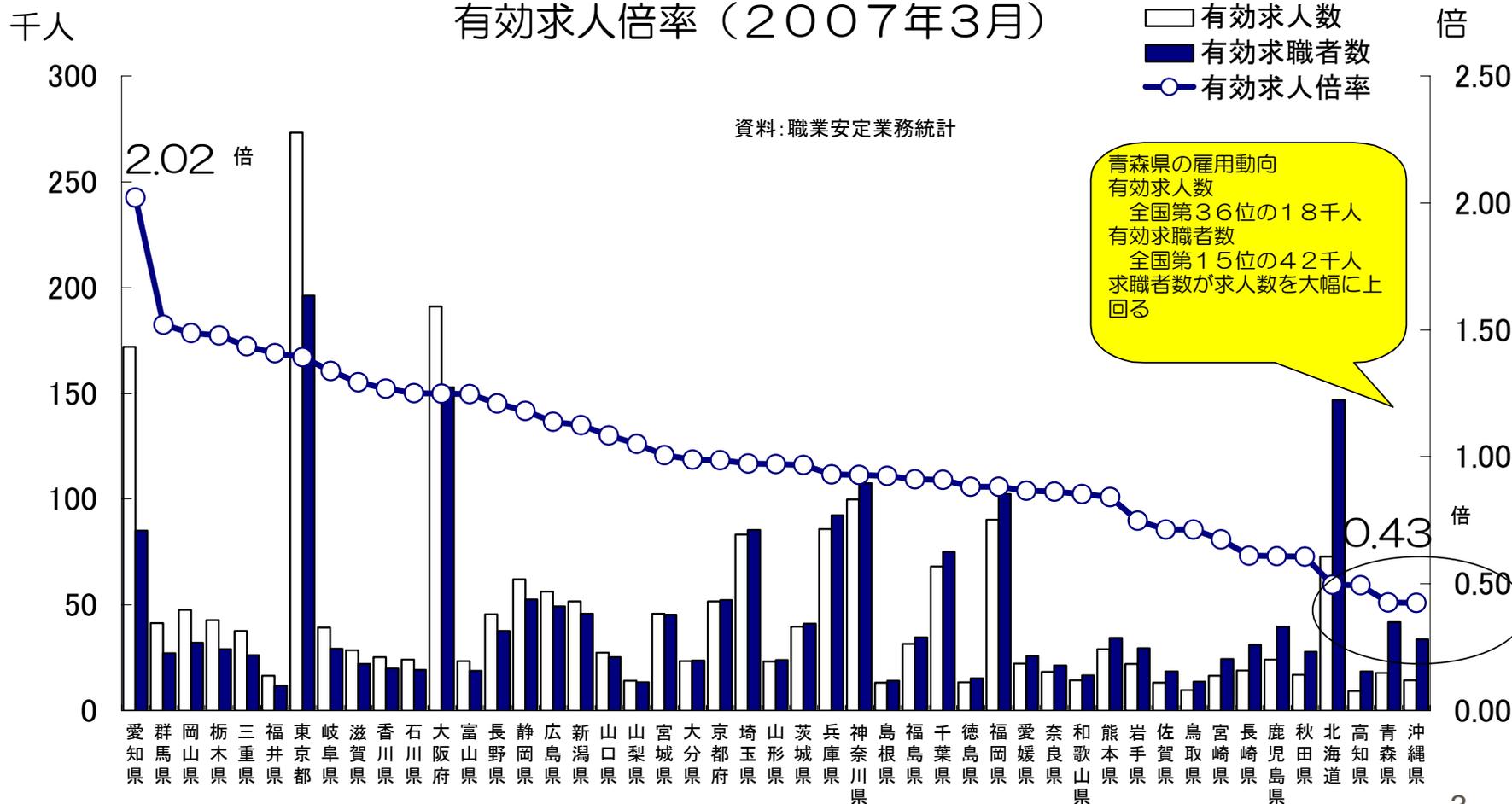
個人消費関連は雇用・所得環境の厳しさから、伸び悩んでいる。住宅建設も低調となっている。

企業部門の緩やかな改善が未だ家計部門に波及せず、個人消費、住宅は伸び悩み傾向が続いている。

青森県の雇用情勢

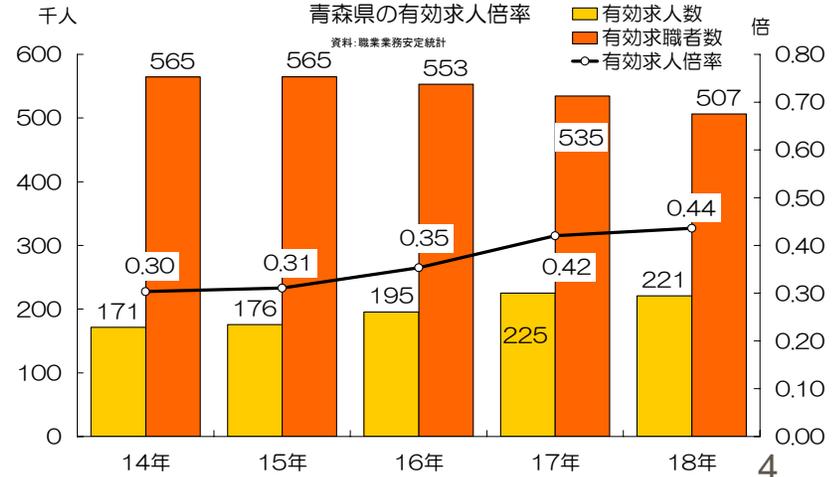
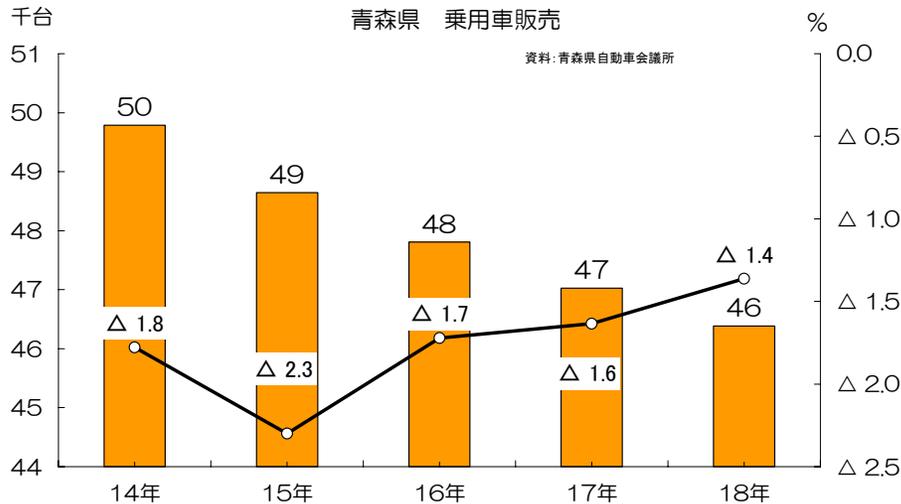
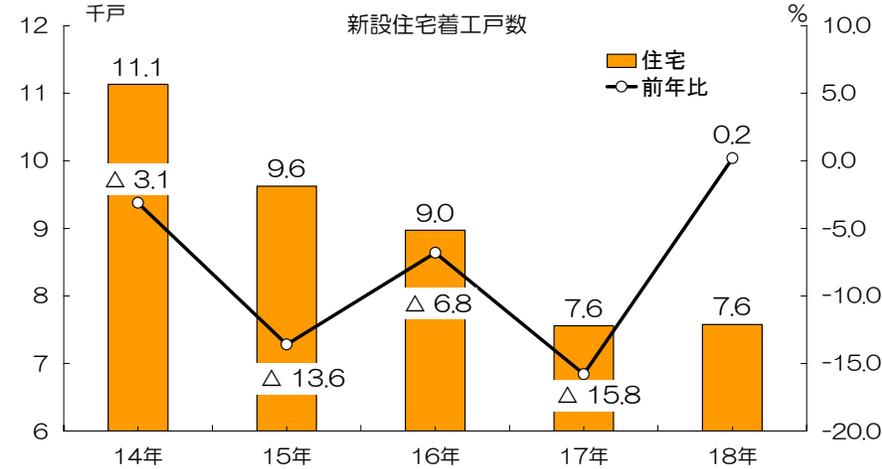
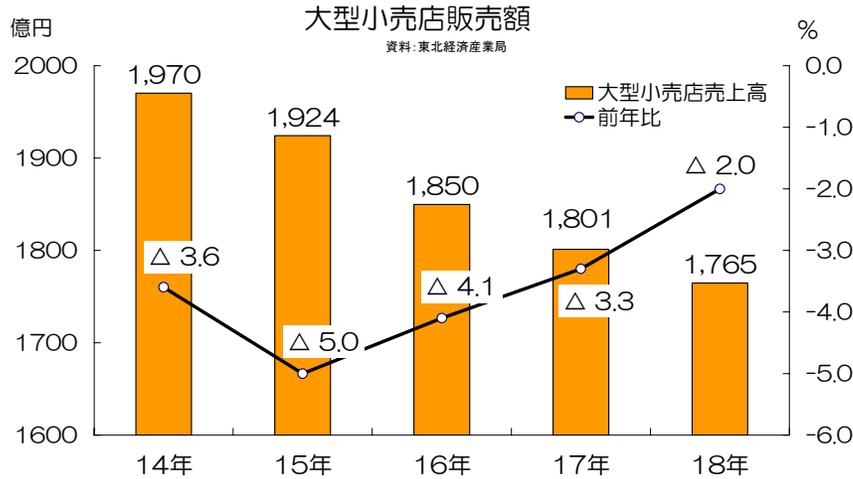
高卒者の求人内定率が上向くなど、一部に明るい動きもみられてきた。

有効求人倍率（2007年3月）



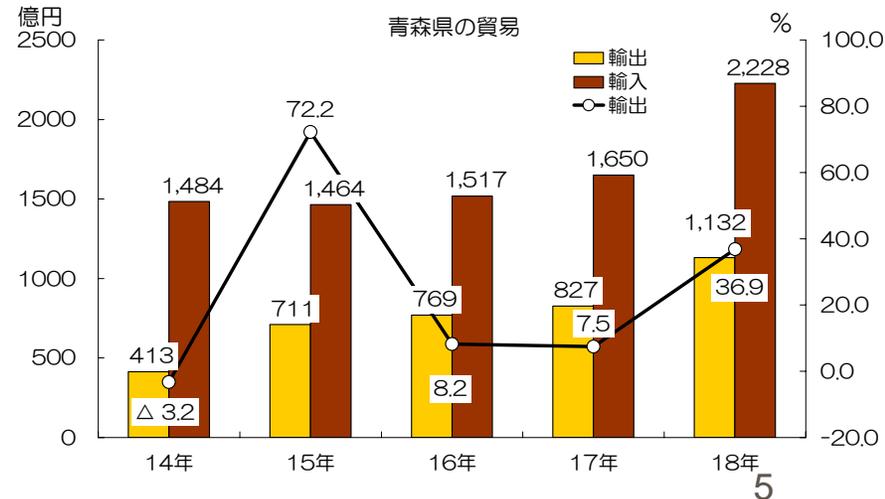
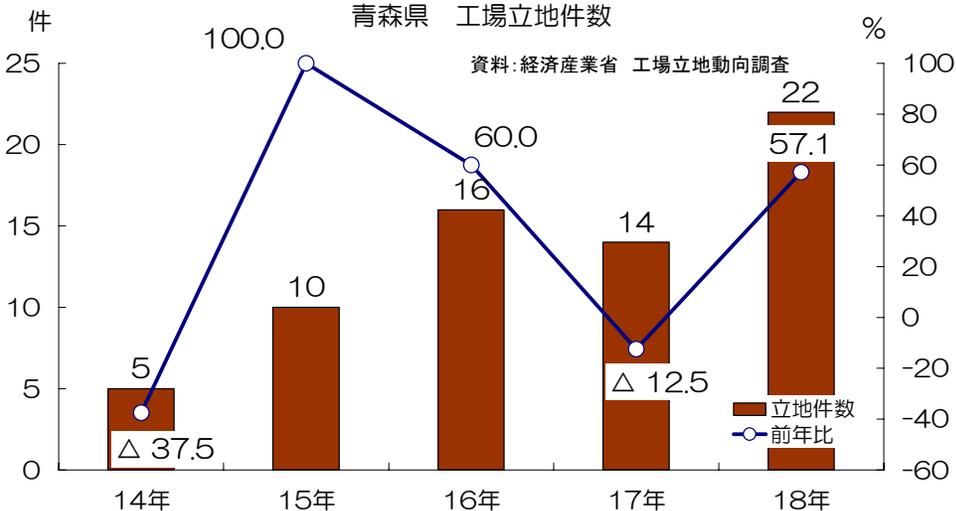
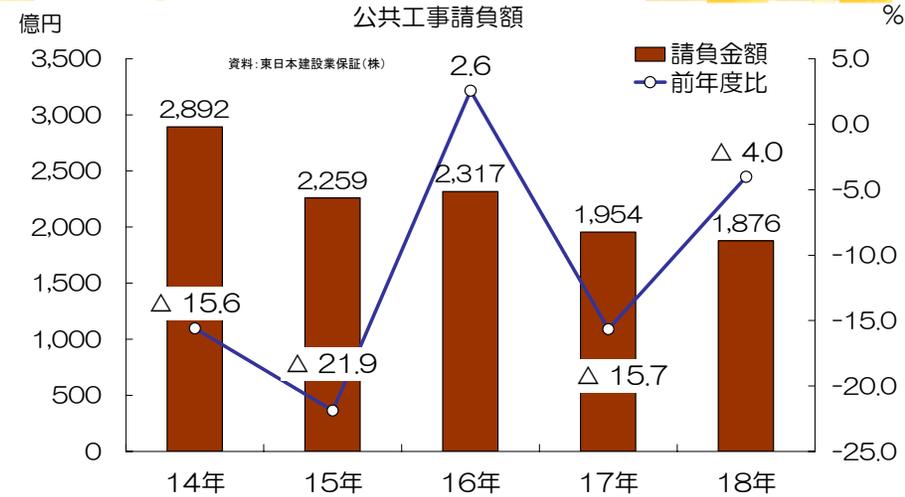
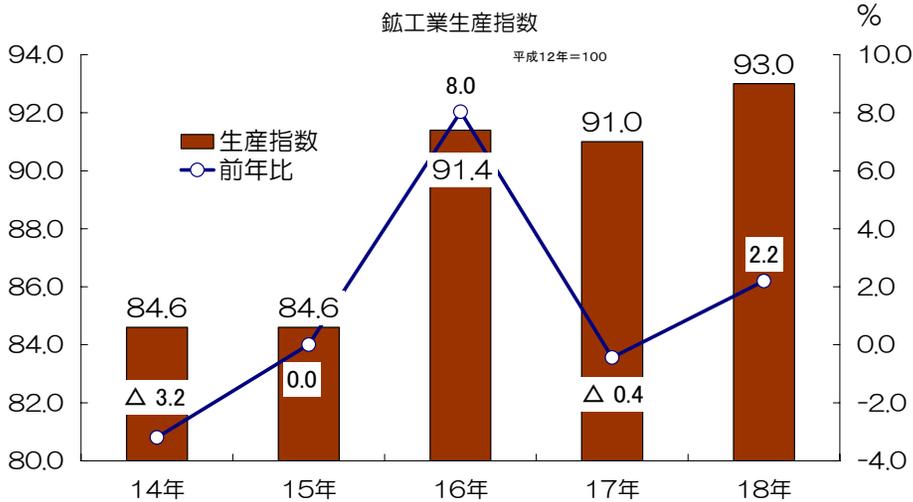
青森県の主要経済指標（家計部門）の推移

前年割れの指標が大半となっているが、マイナス幅は縮小傾向。有効求人倍率も求人数の増加で幾分改善傾向。



青森県の主要経済指標（企業部門）の推移

鉱工業生産、工場立地件数は前年を上回る水準。輸出はアジア向けが好調で過去最高水準を記録。公共工事は関連予算の削減により大幅減。

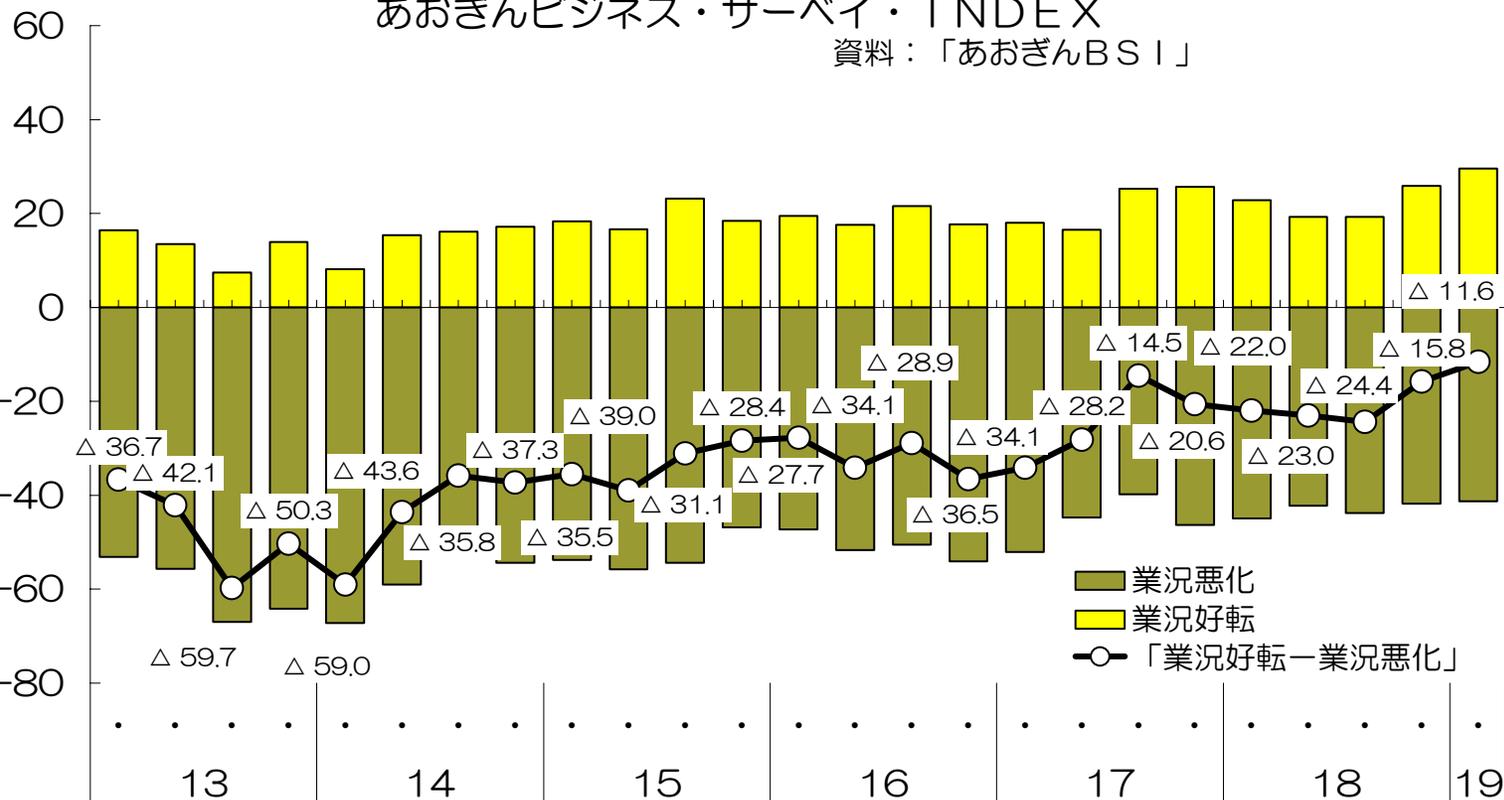


青森銀行 B S I 調査結果

ビジネス・サーベイ・インデックス（県内企業経営者の業況感）

あおぎんビジネス・サーベイ・INDEX

資料：「あおぎんBSI」



【県内経営者マインド】

19年1～3月期業況BSI（「業況好転」－「業況悪化」）は△11.6と2期連続の改善、製造業、小売業の業況が幾分持ち直してきた。

地区別では製造業のウエートが高い八戸地区の業況改善が目立っており、生産面の上向きが大きく寄与している。

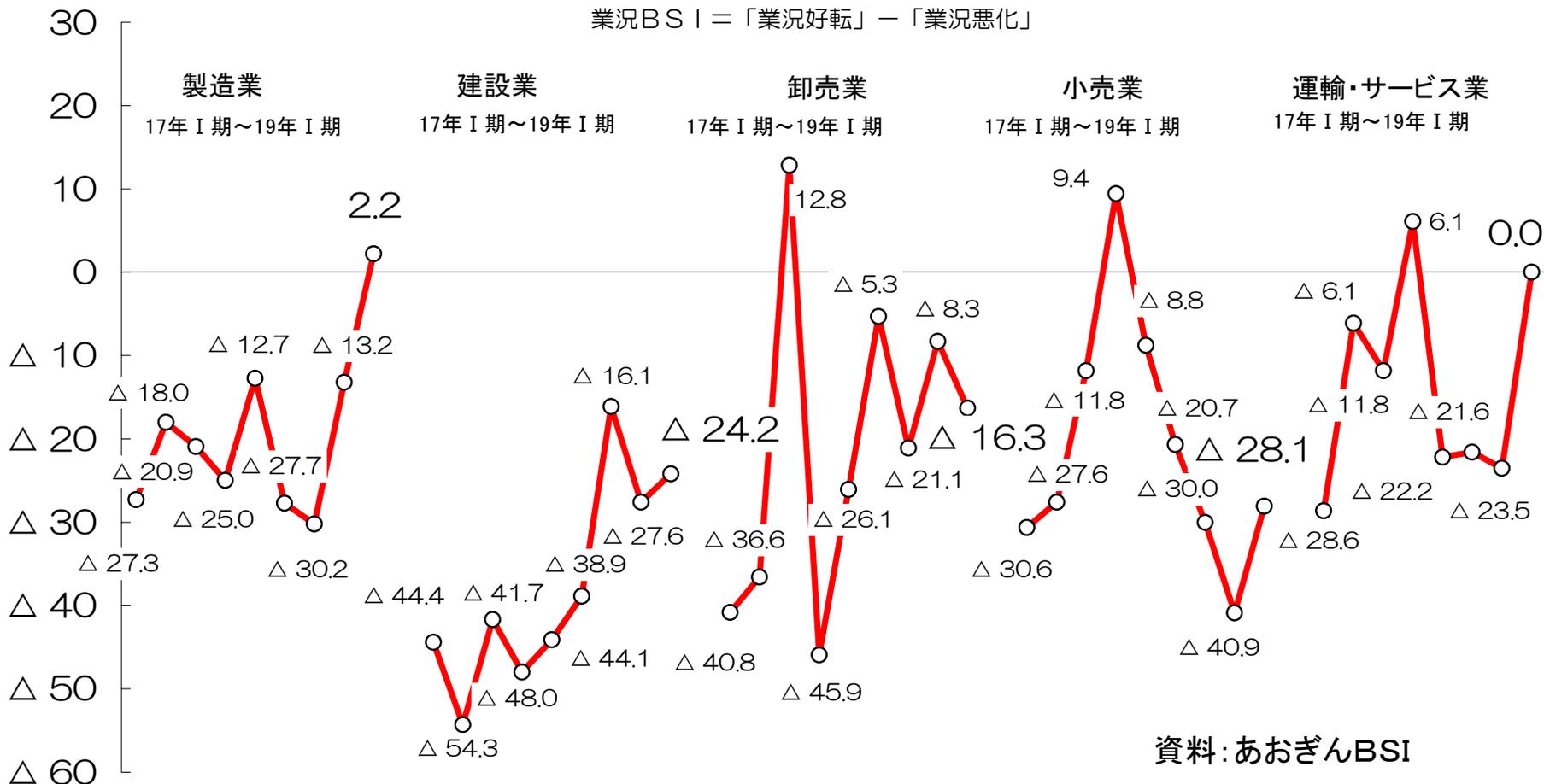
資料：あおぎんBSI調査より

産業別業況BSIの推移

製造業が2期連続、運輸・サービス、小売も改善傾向を示す。

県内産業別業況BSIの推移

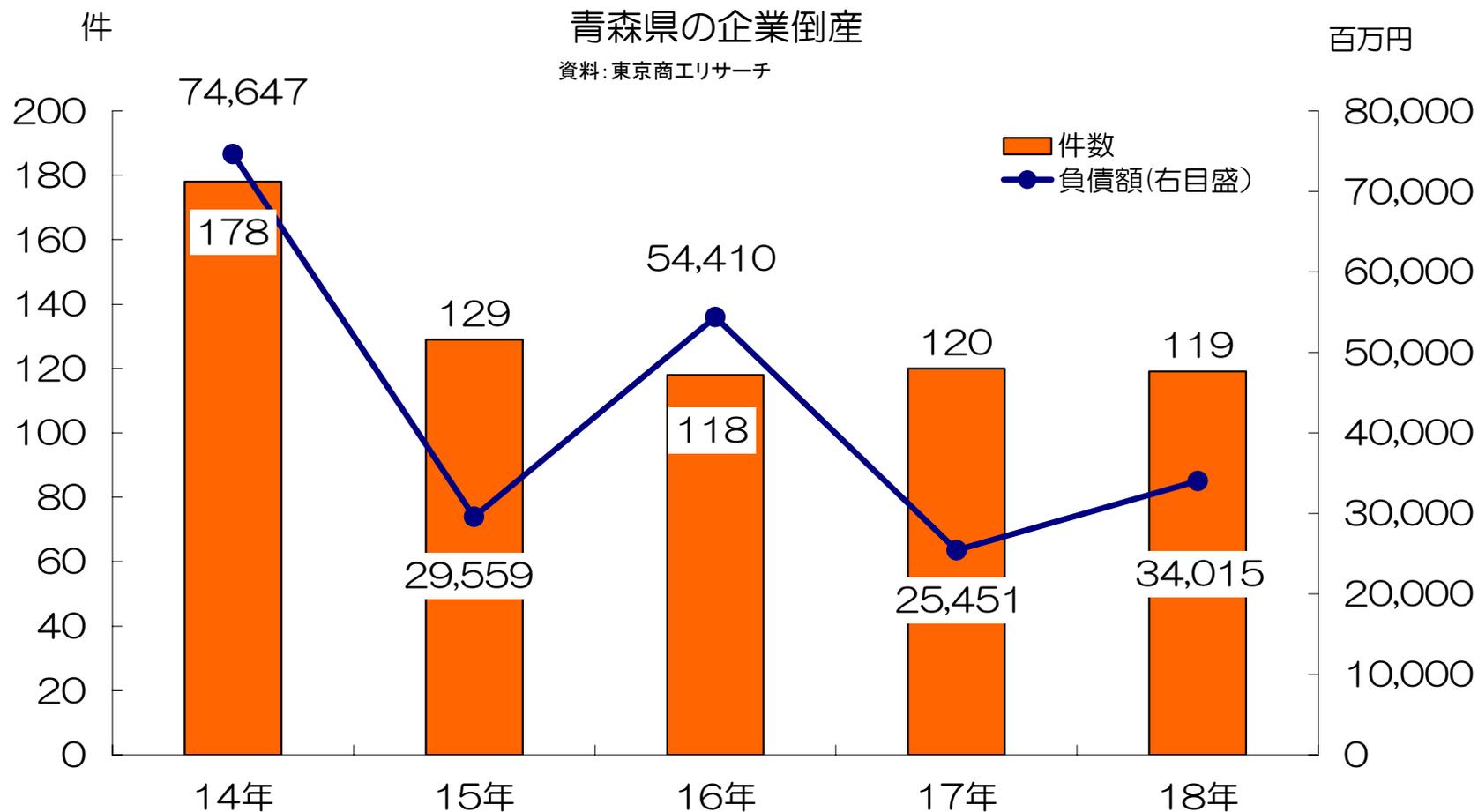
業況BSI = 「業況好転」 - 「業況悪化」



資料: あおぎんBSI

青森県の企業倒産

企業倒産は件数、負債額ともに小康状態を保つ。業種別では建設業がほぼ半数、倒産要因は「販売不振」の不況型倒産が8割を占める。

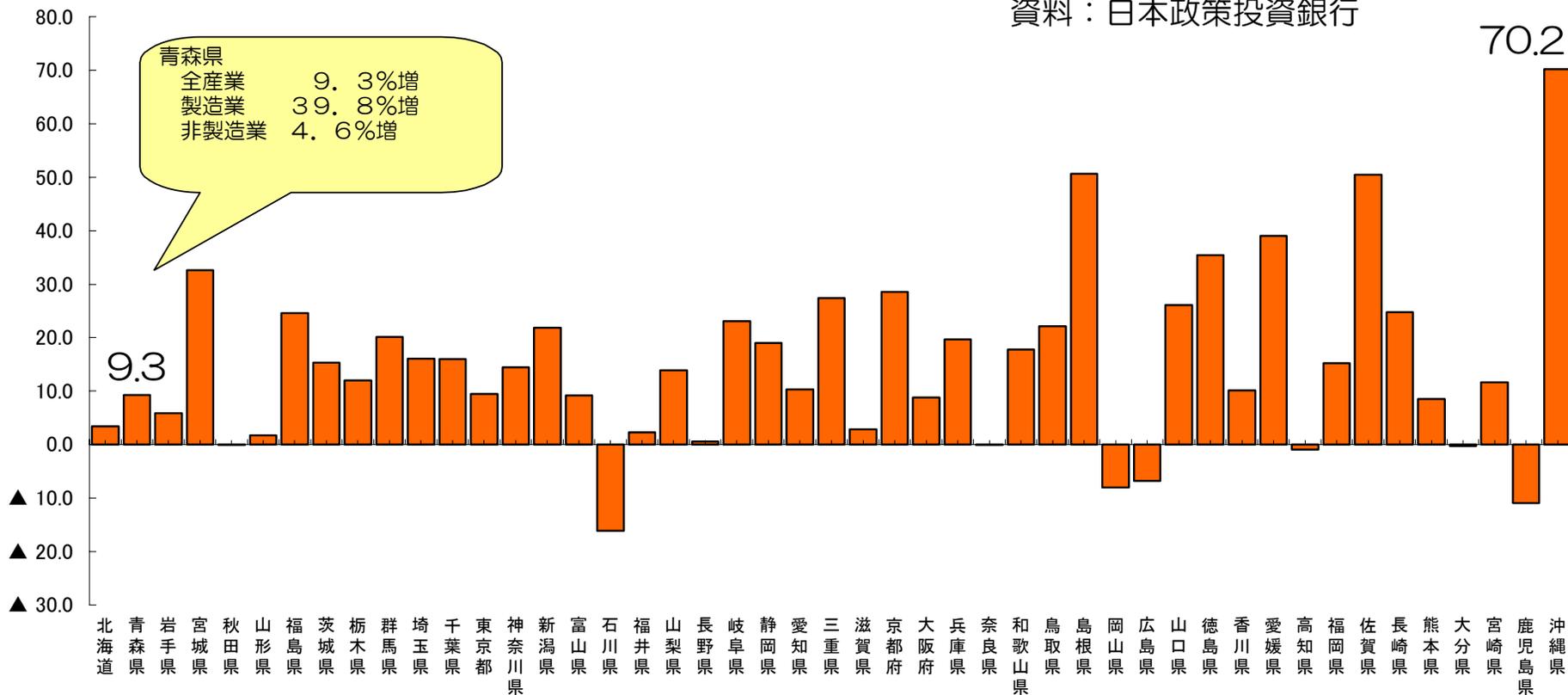


設備投資関連指標

06年度の県内設備投資計画は前年度比9.3%増、製造業(同39.8%増)、非製造業(同4.6%増)とそれぞれプラスとなった。

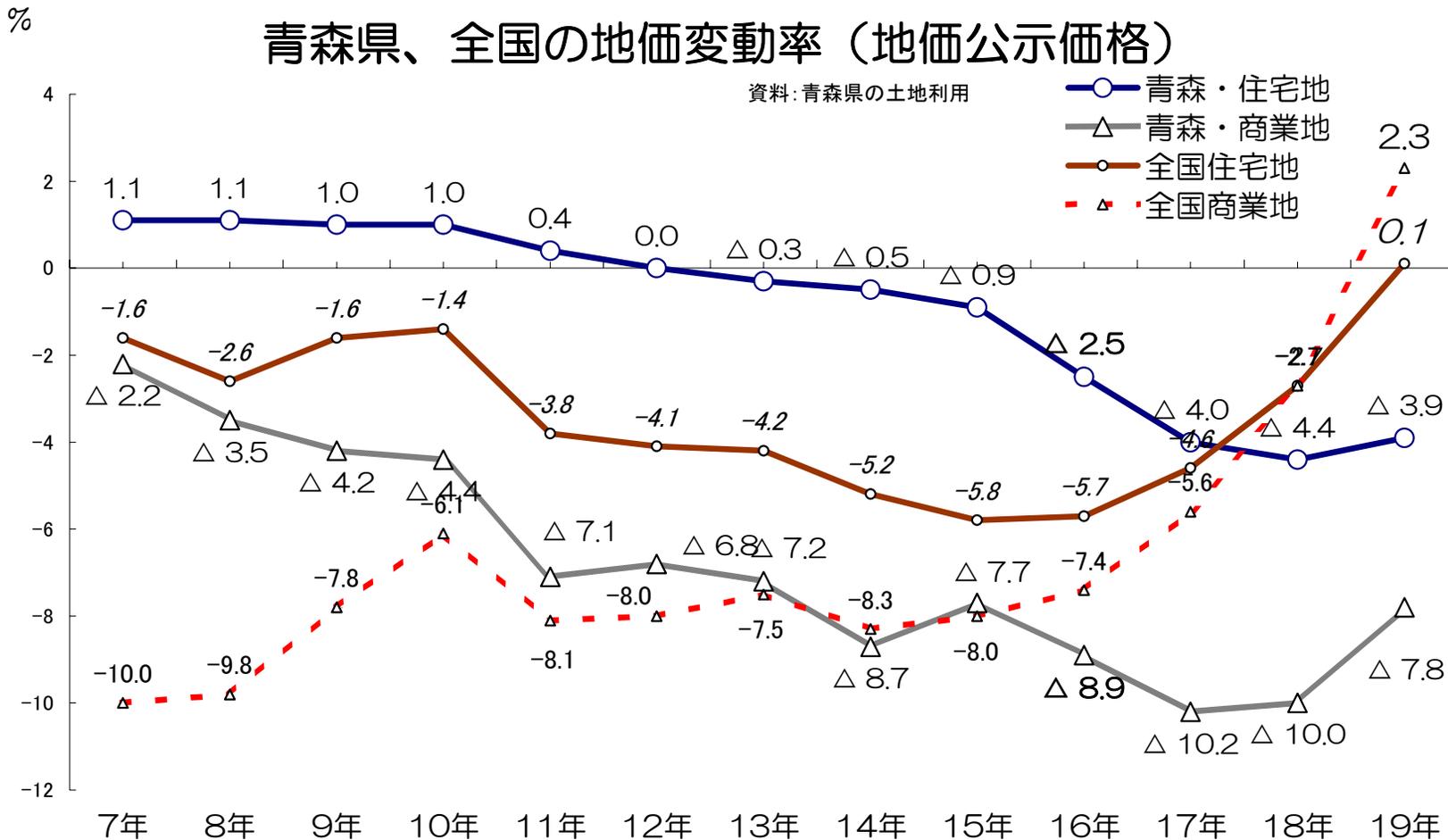
設備投資伸び率（06年度）

資料：日本政策投資銀行



青森県の地価動向

住宅地、商業地ともに前年割れ、ただ、マイナス幅は縮小し、下げ止まり気配がうかがわれる。



トピックス

全国有数の農業県！

認定農業者の伸びも全国トップ！

「平成17年農業産出額」

資料出所 農林水産省

	農業産出額 (億円)		米 (億円)		野菜 (億円)		果実 (億円)		畜産 (億円)	
	順位		順位		順位		順位		順位	
全国	順位	88058	順位	20234	順位	20214	順位	7236	順位	27023
北海道	1	10663	2	1175	2	1645	34	58	1	5018
青森県	9	2797	11	613	13	589	1	722	11	710
岩手県	11	2541	10	688	27	256	18	128	4	1296
宮城県	18	1997	7	920	26	259	42	21	12	689
秋田県	20	1866	3	1139	29	247	30	76	31	298
山形県	17	2125	5	951	24	304	5	424	27	318
福島県	13	2500	4	1012	15	492	9	267	14	529

18年度 認定農業者

増加数	経営体	増加率	%
青森県	2,833	青森県	60.8
北海道	2,570	高知県	51.9
新潟県	1,984	徳島県	49.2